7. 病院群の構成等

様式Ａ－10別表

基幹型又は地域密着型臨床研修病院の名称（所在都道府県）社会医療法人財団大和会　東大和病院（東京都）

基幹型又は地域密着型臨床研修病院				協力型臨床研修病院					臨床研修協力施設					研修プログラム	
所在都道府県	二次医療圏	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	所在都道府県	二次医療圏	追加・削除	名称	新規	名称	定員
東京都	北多摩西部	社会医療法人財団大和会　東大和病院 （病院施設番号:030853）		東京都	区中央部		日本医科大学付属病院 （病院施設番号:030183　）		東京都	北多摩西部		社会医療法人財団大和会　東大和ケアセンター （病院施設番号:036389　）		東大和病院初期研修プログラム	6
				東京都	北多摩西部		社会医療法人財団大和会　武蔵村山病院 （病院施設番号:056461　）		東京都	北多摩西部		多摩立川保健所 （病院施設番号:036414　）			
				東京都	北多摩南部		杏林大学医学部付属病院 （病院施設番号:030243　）		東京都	北多摩西部		社会医療法人財団大和会　東大和ホームケアクリニック （病院施設番号:096567　）			
							（病院施設番号:　　）		東京都	北多摩西部		社会医療法人財団大和会　東大和病院附属セントラルクリニック （病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）		東京都	北多摩北部		医療法人社団慈弘会　古坂医院 （病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）		東京都	北多摩西部		医療法人社団宏和会　たけもとクリニック （病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）		東京都	北多摩西部		医療法人社団　辻クリニック （病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）					（病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）					（病院施設番号:　　）			
							（病院施設番号:　　）					（病院施設番号:　　）			

病院群を構成する臨床研修病院及び研修協力施設（病院又は診療所に限る）が同一の二次医療圏又は同一の都道府県を越えている場合は、その理由を以下に記載。

【日本医科大学付属病院】
　臨床研修開始当時、地域医療の研修先として当院へ声を掛けて頂いたことから、当院で研修の出来ない診療科（３次救急など）の研修先として依頼をした。同院では、十分な指導体制の下で様々な経験が出来、近隣病院では経験できない症例を通して多様な臨床経験や能力形成が可能になると考えられたため。
【杏林大学医学部付属病院】
　より近い３次救急の研修が可能な病院を検討した折、普段より当院への医局派遣や患者紹介等で連携の実績があった同院が研修を引き受けてくれたことから。
【古坂医院】
　常勤医との関係がある医療機関であり、紹介元、紹介先として繋がりがあるため、病診連携を通じて医療連携の重要性を学ぶことができる。保健医療圏も接しており、地域の特性に即した医療について経験し、地域医療に関して他の環境では得られない研修を行うことができるため。

※　該当する項目について、上から病院施設番号順に詰めて記入すること。

※　病院群を構成する全ての基幹型病院、協力型病院及び臨床研修協力施設（今回の届出により削除しようとするものを含む。）の所在都道府県、二次医療圏、名称をそれぞれの「所在都道府県」、「二次医療圏」、「名称」欄に記入（既に病院施設番号を取得している研修病院等は番号を「名称」欄に記入）した上で、それぞれの施設が新たに臨床研修協力病院（協力施設）となる場合は「新規」欄に「○」を記入し、また、臨床研修病院（協力施設）を追加又は削除する場合にはそれぞれの施設が以前の病院群に追加されるか、以前の病院群から削除されるかにより「追加・削除」欄に「追加」又は「削除」を記入すること。

※　当該病院群に係る全ての研修プログラムの名称及び募集定員（自治医科大学卒業生分等マッチングによらないものを含む。）を「研修プログラム」欄に記入すること。